

私たちの窓は、いつもみなさまに開かれています

2013年6月1日発行

NO.396

JUNE

6

白

い

ま

ど

## 特集

# 産科病棟リニューアルオープン!

P-2

- お役立ち情報 正しく薬を飲むために 第4回 P-6
- 情報カード 旧C棟、R I 棟は解体工事のため閉鎖します P-8
- 外来紹介 「泌尿器科」 P-9

### ■今月の表紙：産科新病棟利用開始！

(P20の表紙のことばをご覧ください)



### 病院理念

私たちは利用してくださる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



社会福祉法人聖隸福祉事業団

総合 聖隸浜松病院

# 産科病棟 リニューアルオープン!

**個室が増えます!**

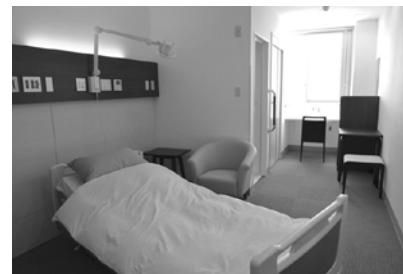


## 総合周産期母子医療センター

当院は1998年に民間病院として初の総合周産期母子医療センターに指定されました。

産科・周産期科(ハイリスク産科)・新生児科・小児科・小児外科・麻酔科が主体となり、院内各診療科、また地域の周産期関連の医療機関とも連携して“母と子の健康”を守っています。

## 個室増室



これまでの6床から15床へ個室を増室します。個室には全部屋トイレが完備され、シャワー付のお部屋もあります。より自宅に近い状態で、リラックスできるようなお部屋になっています。(日によって、ご希望のお部屋に入室できないこともありますが、ご了承ください。)

## LDR (Labor Delivery Recovery)

LDRとは、陣痛・分娩・回復期までを移動なく一つのお部屋で行えるお産をいいます。

欧米ではすでに一般的なスタイルで、分娩台とベッドを兼ねた



専用のベッドと医療設備が完備されており、産婦さんの肉体的・精神的負担の軽減を第一に考えたお部屋になっています。

周囲の環境に気遣うことなく、ご自分のペースで安心してお産に望むことができます。

7月29日  
無痛分娩本格導入します！

# 妊娠婦さんの 様々なニーズにお応えして

## 無痛分娩

(7月1日以降に妊娠36週を迎える妊娠婦さんから)  
隨時対応いたします

無痛分娩とは、痛みをとるのではなく、痛みを和らげる分娩方法です。当院では、硬膜外麻酔を用い、24時間365日対応できる体制を整えています。総合周産期母子医療センターだからこそできる、安全で安心な出産をお手伝いいたします。

## 気になる方は…

当院受診中の方は受診時に医師へご相談ください。当院に受診はしていないても関心のある方は、当院HPをご覧いただくか、産科外来(平日15:00~16:00 ☎053-474-3067)までご連絡ください。

## 院内助産システムCOCO

助産師が妊娠期から、出産・産後までをサポートする院内助産システムCOCOを開設して1年が経ちました。今までに、80人以上の赤ちゃんがここで誕生しました。これからも地域の皆さんに愛される院内助産システムCOCOとなるように、助産師一同頑張りますので、よろしくお願いいたします。



## 正しく薬を飲むために…

第4回

# ジェネリック医薬品 もうお使いですか?

最近、テレビCMや広告等でジェネリック医薬品(後発医薬品)という言葉を耳にす るようになりました。今回は、ジェネリック医薬品についてご紹介します。



## ジェネリック医薬品とは?

これまで使われてきたお薬(先発医薬品)の特許が切れた後に、同等の品質で製造販売される低価格のお薬のことをジェネリック医薬品といいます。では、なぜ品質は同じであるのに先発医薬品よりも安くなるのでしょうか?

新しい医薬品は開発に長い時間と多くの費用がかかりますが、ジェネリック医薬品は開発期間が短くて済むため価格を下げることができます。安くなると効き目が悪いのではないかと心配される方もいらっしゃるかもしれません、効き目や安全性が実証されているお薬と同等であることが確認された上で、製造・販売が許可されていますので安心してお使いいただけます。

## どうしたらジェネリック医薬品を処方してもらえるの?

ジェネリック医薬品は、医師による処方が必要な医薬品です。ジェネリック医薬品をご希望の場合は、病院や診療所などの医療機関を受診し医師に相談されるか、調剤薬局で薬剤師に相談してみましょう。処方せんに、ジェネリック医薬品の名称が記載されていれば、薬局で調剤されます。また、処方せんに先発医薬品が記載されていても、「後発医薬品への変更不可」というチェック欄に医師のサインがなければ、ジェネリック医薬品に変更ができます。ただし、お薬によってはジェネリック医薬品が発売されていないものもありますのでお気軽に医師・薬剤師にご相談ください。

処方せん	

ここにサインがなければ薬局で、  
ジェネリック医薬品に  
変更することができます。

後発医薬品(ジェネリック医薬品) への変更不可の場合、以下に署名
保険医署名

## 旧C棟、RI棟は 解体工事のため閉鎖します

1期工事が終了し、順次、旧棟より新棟への移転を行ない6月1日から新棟玄関の利用が始まりました。

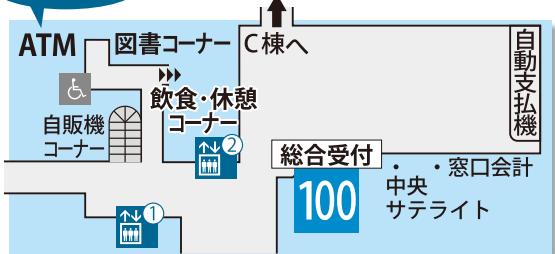
今後は、旧棟を閉鎖し新棟の東側部分を2期工事として、2015年完成を目指して工事をすすめてまいります。

今後もご不便・ご迷惑をおかけいたしますが何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

**ご利用の店舗・設備は、次のように移転・閉鎖しました。**

- ▶ 売店：B棟地下1階に移転しました。
- ▶ ATM：6月10日からB棟1階で使用できます。
- ▶ レストラン：5月末に閉店し2015年にオープンの予定です。
- ▶ 1Fフロア：自動支払機と図書コーナー「すずらん」の場所が変わり飲食・休憩コーナーが併設されました。図書の閲覧・休憩などにご利用ください。

※6月10日から



## 泌尿器科

**担当** 部長 くどう 工藤 真哉

- ▶ 出身地／弘前市
- ▶ 出身校／弘前大学(1985年卒)
- ▶ 趣味／韓国歴史ドラマ鑑賞



**腫瘍はしっかりと摘除、  
傷跡は目立たぬように！**

当科では、尿路性器悪性腫瘍の診断と手術や抗癌剤による治療を行っています。

手術に関してはしっかりと摘除することはもちろんですが、体への負担が少ないと機能を残すこと、QOL(生活の質)を維持することにも力を入れております。たとえば4~5cm程度までの副腎腫瘍や腎腫瘍に対しては、2~3cmのひとつの傷で行う単孔式腹腔鏡手術を取り入れ、中でもおへそから行う場合は、術後の傷がほとんど目立たず、見た目の観点からも優れており、体に優しい治療となっています。また、早期前立腺癌においては、5~6cmの小切開で摘出しており、さらに術後の尿もれの発生率の改善や性機能回復のためのリハビリテーションにも取り組んでおります。

いずれもすべての患者さんに当てはまるものではありませんが、気になる症状等ありましたら一度ご相談下さい。



# 聖隸浜松病院からのお知らせ

## 新任医師紹介



脳神経外科

ほりかわ まこと

**堀川 真**

浜松医科大学（2011年卒）

### ■ 紹介状をお持ちください

紹介状及び**予約が必要な診療科（紹介・予約制）**がありますので、事前にご確認ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちで無い場合は、初診時**選定療養費**として**3,150円**を別途ご負担いただいております。

当院では、基幹病院と地域の「かかりつけ医」（医院、診療所等）が役割を分担し、連携しながら適切な医療を提供する「地域医療連携」を推進しています。皆様のご理解ご協力を  
お願いいたします。

※初診時は医療機関からの事前予約にご協力お願いいたします。

### ■面会について

- 面会時間（月～土曜）14:00～20:00／（日曜・祝日）10:00～20:00
- 産科・小児科病棟の面会者は1階総合受付で手続きをし、面会者札を着用されるようお願いいたします。

### 市民公開講座 「骨粗しょう症のお話」 ～食べて動いて元気な骨を作ろう～

日時 7月6日 13:00～

場所 浜松アクトシティ コングレスセンター3F

元気な骨、体のための役立つ情報をお届けします。

- ◆石田裕美先生（栄養女子大学教授）の  
夏を乗り切るためのお料理のお話
  - ◆高齢になっても動ける体作りのための  
ロコモチェックとトレーニング
  - ◆Hondaの歩行アシストロボットの紹介、  
骨密度測定（12:00～入数制限あり）など
- ぜひ、お誘いあわせの上ご参加ください。

### ◆表紙のことば◆

スタッフ一丸となり検討を重ねてきました、家庭的で暖かみのあるお部屋が完成しました。

これから出会う新しい命の笑顔があふれる病院となるよう、皆さんといっしょに歩み続けていきたいと思います。



社会福祉法人聖隸福祉事業団

総合病院 **聖隸浜松病院**

ジョイント・コミッション・インターナショナル認証  
日本医療機能評価機構認定  
地域医療支援病院

〒430-8558 浜松市中区住吉2-12-12 ☎ 053-474-2222  
発行責任者 病院長 鳥居 裕一